

つくばリポジトリの 活用について

科研費改革2018説明会

附属図書館リポジトリ担当 関戸

2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

1



なぜ図書館？リポジトリ？

「つくばリポジトリ」にて、
研究成果を
「オープンアクセス」(OA)
にすることができます。

2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

2

科研費とオープンアクセス

https://www.jsps.go.jp/i-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/index.html

TOP > 事業のご案内 > 科学研究費助成事業 > オープンアクセス

メニュー

■ トップ

■ コンテンツ

■ 制度概要

- › 研究種目・概要
- › スケジュール
- › 科研費パンフレット
- › 科研費FAQ
- › 科研費の「基金化」
- › オープンアクセス化

■ 研究概要・成果

- › 科研費による成果
- › 学術研究課題の最前線（大型種目・新規採択概要）
- › 科研費NEWS
- › 最近の研究成果
- › 科研費からの成果展開事例
- › 私と科研費

■ 公募情報

- › 重宝申請のご案内
- › 公募費額・計画調書等

科学研究費助成事業

Grants-in-Aid for Scientific Research

（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）

科研費 KAKENHI



制度概要

オープンアクセス

オープンアクセス化は世界規模で拡大しています

学術研究を進める上で、論文などの研究成果の発表とその活用は欠かせません。かつては、印刷された学術誌が情報流通の中心でしたが、インターネットをはじめとするICTの発展に伴って、オンラインによる情報流通が可能になりました。また、ジャーナルの壁紙料高騰の問題などもあり、世界規模で急速に論文のオープンアクセス化が拡大しています。

こうした中、公的な研究資金による研究成果は、誰でも無料で見ることができるようにすべきという観点から、公的な研究助成を行なうファンディング・エージェンシーの多くが、助成した研究成果について、オープンアクセス（OA）を義務化・推進しています。

論文のオープンアクセス化とは？

論文のオープンアクセス化とは、簡単に言うと、誰でもWebを通して無料で自由に論文へアクセスできるようにすることです。

科研費 実績報告書 (研究発表)

科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー>実績報告書作成(所蔵研究機関情報及び代表者情報等の確認>研究実績の概要の入力>研究発表の入力>著者登録の入力>著者登録の確認>著者登録の削除>著者登録の修正>著者登録の新規登録)

研究発表の入力

<注意事項>

- 入力した内容に誤りがないかを確認して、「[一時保存をして次へ進む]」ボタンをクリックしてください。
- 「[一時保存]」ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。
- 当該年度内に、この研究で得られた研究成果を発表した雑誌論文、学会発表、図書について、すべて入力します。

【雑誌論文】 [Journal Articles]

※掲載論文の〇〇が付されないものについては「なし」を選択してください。
※当該年度内に得られた研究結果について、発表した雑誌論文の内容を入力してください。
※印刷中等の場合で巻や頁が未定の場合は「印刷中」等と入力してください。電子ジャーナル等で巻や頁に該当するものがない場合は「-」と入力してください。

1著者名 Name of Authors 2論文題 Article Title 3雑誌名 Name of Journal	4.巻 Volume 5.発行年 Year of Publication 6.最初と最後の頁 First and Last Page	7.掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) DOI of Article (Digital Object Identifier)	8.査読有無 Referee Reading (or not)	9.国際共表 International Publication	10.オープン アクセス Open Access	11.著者登録の記録 Information of Registration
1著者名 ○○ ○○ 2論文題 ○○○○の研究 3雑誌名 JOURNAL OF OOOOO 7.DOI[10.1002/LSCI]0002-6231(199601)471<23:TDOMTT>2-0TK2-2	4.巻 1巻 5.発行年 2011 年 6.最初と最後の頁 19~32		<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 論文登録
1著者名 ○○ ○○ □□ 2論文題 ○○○○の研究 3雑誌名 ○○ジャーナル 7.DOI	4.巻 VOL.13 5.発行年 2014 年 6.最初と最後の頁 印刷中		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 論文登録
1著者名	4.巻					

「オープンアクセス」 のチェック欄

海外でのオープンアクセス推進

- EU 競争力担当相理事会、2020年までにすべての公的資金による公学術出版物をオープンアクセス化することで合意

<http://www.sciencemag.org/news/2016/05/dramatic-statement-european-leaders-call-immediate-open-access-all-scientific-papers>



The screenshot shows the Science AAAS website with a news article titled "In dramatic statement, European leaders call for 'immediate' open access to all scientific papers by 2020". The article includes a photo of a conference room with many people seated around a large U-shaped table.

In dramatic statement, European leaders call for 'immediate' open access to all scientific papers by 2020

By Martin Enserink | May 27, 2016, 2:30 PM

In what European science chief Carlos Moedas calls a "life-changing" move, E.U. member states today agreed on an ambitious new open-access (OA) target. All scientific papers should be freely available by 2020. The Competitiveness Council—a gathering of ministers of science, innovation, trade, and industry—**concluded after a 2-day meeting in Brussels**. But some observers are warning that the goal will be difficult to achieve.

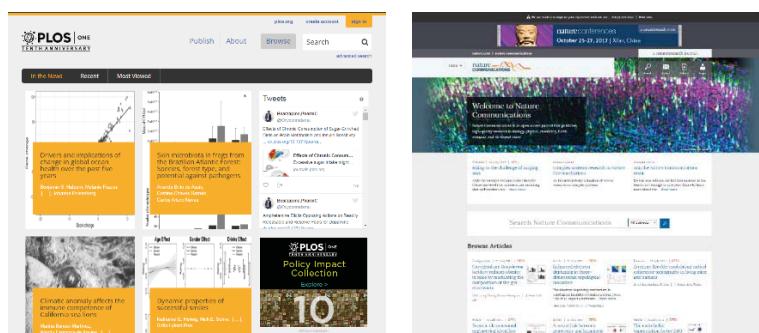
2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

5

論文のオープンアクセス①

- OAジャーナルや、OAオプション（論文単位でOA化できる選択肢）
高額な掲載料（Article Processing Charge）が必要な場合も。



The screenshots show the websites for PLOS ONE and Nature Communications. Both sites feature sections for OA publishing, including "Policy Impact Collection" and "Article Processing Charges". The Nature Communications site also highlights its "Open Access" policy.



2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

6

論文のオープンアクセス②

- 研究者自身が所属機関の「機関リポジトリ」や個人サイトで公開する「セルフ・アーカイブ」
- 無料です

2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

7

つくばリポジトリ



筑波大学で生み出された教育・研究成果を
永続的に蓄積・保存・公開

2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

8

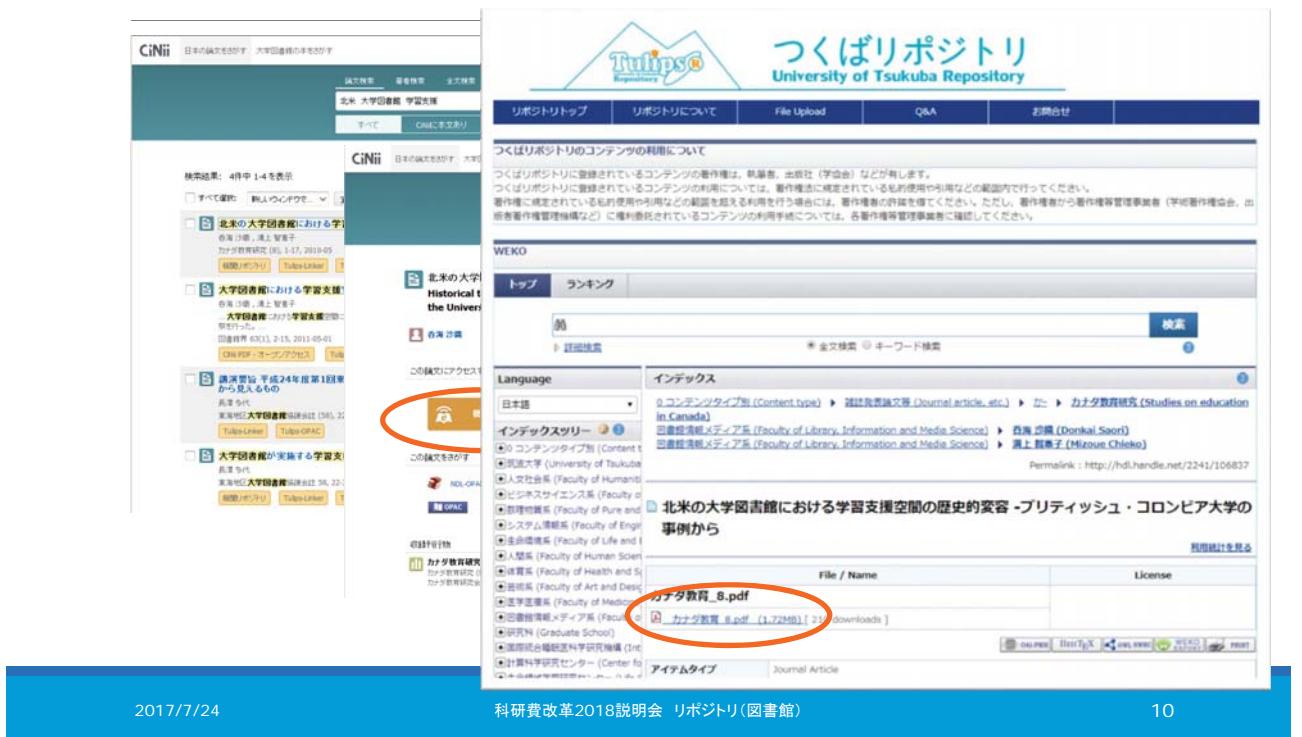
つくばリポジトリトップページ

<https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/>



2017/7/24 科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館) 9

利用イメージ例：CiNiiから



2017/7/24 科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館) 10

リポジトリ登録のメリット

- 読者が増える
- 最もよく読まれた論文は1年間のダウンロード20,000件以上。
- 永続保存
- 同じURLでアクセス可能
- 利用傾向がわかる
- 各論文のアクセス数を毎月メール通知



筑波大学オープンアクセス方針 (平成25年11月採択)

- 「成果物の出版者版が...公開可能である場合、本学は当該出版者版をつくばリポジトリに登録することができる。」
- 「出版者版の公開は禁じているが著者版の公開を認めている場合、成果物の公開に同意した教員は、共著者の同意を得た上で、著者最終稿等を特別の事情のない限り、できるだけすみやかに本学へ提出する。」

リポジトリへの登録-著作権

Q: 雑誌の論文を登録して著作権の問題はないの?

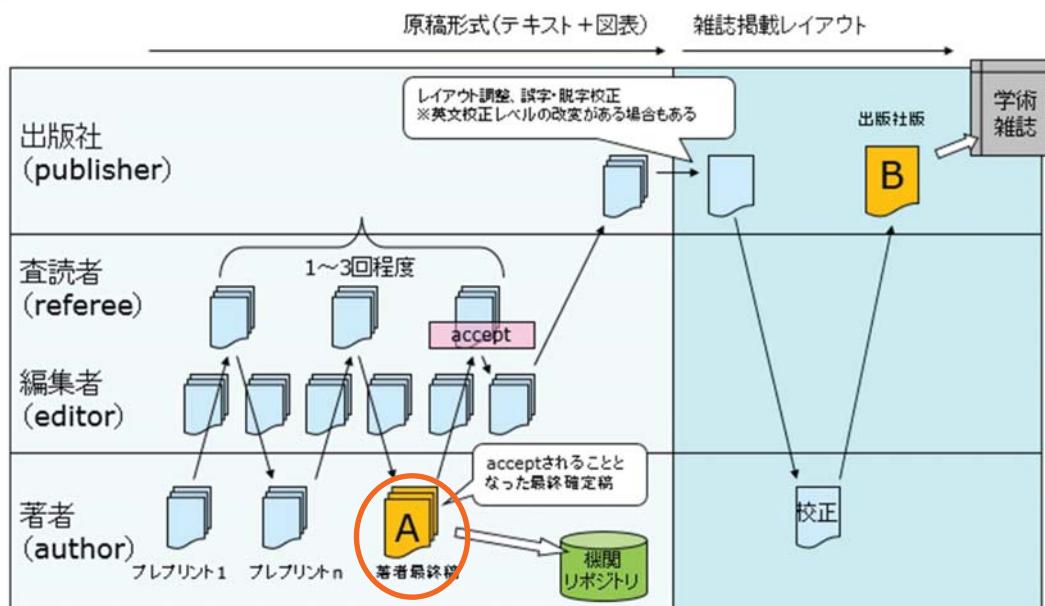
A: 心配いりません

海外の出版社へは、投稿時に著作権を譲渡する契約をすることが多いですが、その場合でも、**多くの出版社がリポジトリへの登録を認めています。**

ただし、**著者最終稿**に限定されることがあります。規定や契約書をご確認ください。

出版社が許可しているかどうかは、登録時に図書館でも調査します。

著者最終稿（著者版）とは



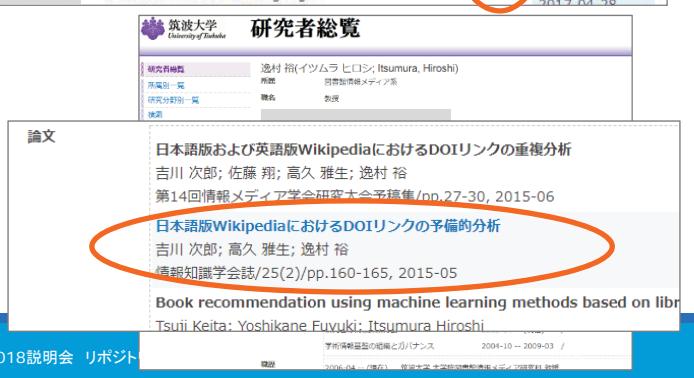
北海道大学附属図書館作成の図を元に編集

リポジトリへの登録 -TRIOS

- 業績一覧画面の「リポジトリ登録依頼」でファイルを添付するだけ！

業績種別	業績詳細種別	標題	著者・編集者・発表者	掲載誌・図書・会議発表	発行年発表年	リポジトリ	最終更新日
論文	国際会議論文	SIMD Parallel Sparse Matrix-Vector and Transposed-Matrix-Vector Multiplication in DD Precision		12th International Meeting High Performance Computing for Computational Science (VECPAR2016)	2017	リポジトリ登録依頼	2017/04/30

- 研究者総覧の業績から本文へリンクされるメリットも



The screenshot shows a researcher profile page for '逸村 裕(イツムラ ヒロシ) Itozumura Hiroshi'. It lists several publications. One publication is highlighted with a red circle, showing a link from the profile page.

2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジ

リポジトリへの登録 - 図書館の調査

- Web of Scienceを毎週チェックし、掲載や連絡を行っています。

- 著者最終稿が必要な場合はメールでご依頼を差し上げます。添付して返送ください。

件名 「つくばリポジトリ」への論文ご提供のお願い

宛先 ☆

Cc (自分) <tulips-r-req@tulips.tsukuba.ac.jp>★

数理物質系 様

筑波大学附属図書館リポジトリ担当者と申します。
「つくばリポジトリ」では本学オープンアクセス方針に基づき、
学術雑誌掲載論文を収集・公開させていただいております。

つきましては、Web of Scienceに掲載されました下記論文について、
共著者のご承諾を得ていただいたうえ
査読済みの著者原稿(author's accepted manuscript, 出版時のレイアウトになって
をご提供いただけないでしょうか。(※)

※共著者の承諾は先生よりお願いしております。メールで承諾を得ていただければ大丈夫で
指定の書式はございませんが、必要な際は共著者許諾様式を下記よりダウンロードしてお
<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/sites/default/files/attach/coa>

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、
可能な場合のみご対応いただければ幸いに存じます。
ご不明な点がありましたら、本メールアドレスにお問合せください。

著者名
論文名
掲載雑誌
掲載巻号

2017/7/24

科研費改革2018説明

掲載雑誌
掲載巻号

リポジトリへの登録 - 個別依頼



■電子メールでお送り頂く場合

tulips-r@tulips.tsukuba.ac.jp

■ファイルをアップロードして頂く場合

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/service/repository-uploads>

ファイル形式

Word, PDF, 一太郎 ... etc.

何でもOK。紙媒体也可。

2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

17

リポジトリへの登録 - 対象

対象コンテンツは研究・教育成果すべて

- 学術雑誌掲載論文
- 紀要
電子出版として
DOIも付与可
- 報告書
- 図書
- 教材
などなど

紀要の掲載例



2017/7/24

科研費改革2018説明会 リポジトリ(図書館)

18

お問い合わせはお気軽に

出張説明会もします！
お待ちしています。

附属図書館
リポジトリ担当
☎029-853-2470
✉tulips-r@tulips.tsukuba.ac.jp

